

暁映ゆる

第 21 号

発行責任者 小野誠治

編集者 平賀正文

中崎育明

谷 充理

— 巻 頭 挨 拶 —



支部長 小野誠治(学 28 期)

今年より仁泉会広島県支部の支部長になりました小野誠治です。私は、昭和 54 年 学 28 期の卒業です。卒業後は広島に帰り母校での勤務はありません。広島県支部総会には、和良村の検診でお世話になった関先生が講演に来られた時に参加した位でした。開業後に、同期の山本龍一先生の講演があり、そのときより出席し、幹事の一人に加わり、昨年までは会計を担当していました。現在、中広町で内科循環器科で開業しています。

さて、仁泉会広島県支部は歴代の支部長のご尽力により本部で、しっかりとした活動をしていると認められています。今後、前支部長灰塚先生のご指導のもと歴代の支部先生に恥じぬようにがんばっていきます。この会報が届くころには、衆議院選挙が終わり新しい日本の方向が決まっていると思います。医療にとって前途多難な形になっているのではと危惧しますが、仁泉会広島県支部の活動に協力をおねがいします。そして、支部総会への多数の参加をお願いします。

— 仁 泉 会 報 告 —

大阪医科大学
仁泉会理事 松野 堅(学 23 期)

平成 23 年度仁泉会総会が 5 月 27 日(日)に京都センチュリーホテルで開催され、広島県支部よりは当時の支部長であった灰塚隆敏先生と小生が出席しました。

仁泉会には新たに 98 名の入会があり平成 24 年 3 月末現在の会員数は 5,524 名で、平成 23 年度に届出のあった物故会員は 93 名でした。

平成 23 年度に傘寿を迎えられ翌 23 年度より会費免除となった会員は 37 名で平成 24 年 3 月末現在の長寿会員(免除会員)数は 623 名です。

例年決算書を見ていただくとわかると思いますが、会費の納入率が約 50%と低迷しております。今後同窓会を存続させ、また発展させるために、くれぐれも会費の納入をお願いいたします。

総会の後、16 時から同ホテルで故榎原理事長を偲ぶ会が、奥様、ご子息、産婦人科教室の同門の先生方、サッカー部の先生方の多数出席のもと行われました。

現在、仁泉会は社団法人であり公益法人であります。来年からは一般社団法人へ移行されます。一般社団法人法に則した法人組織に対応すべく定款の改正が、長年にわたり検討されておりましたが、今回の総会で改正案が可決されました。定款改正後には新たに役員の選任がされます。

来年度から仁泉会は一般社団法人として新たに再出発しますが、会員一同の一層のご協力をお願い致します。

—平成 24 年仁泉会広島県支部総会報告—



幹事 清水 泉 (学 28 期)

平成 24 年 7 月 21 日 (土) 18 時 30 分より、ANA クラウンプラザホテル広島において平成 24 年仁泉会広島支部総会を行いました。

出席者 (敬称略) は、中坪本治 (学 4 期)、大崎洲 (学 12 期)、福永晶 (学 14 期)、平田忠範 (学 19 期)、灰塚隆敏 (学 23 期)、松野堅 (学 23 期)、飯島崇史 (学 25 期)、小野誠治 (学 28 期)、清水泉 (学 28 期)、伊達幸生 (学 32 期)、伊達健二郎 (学 33 期)、中崎育明 (学 34 期)、貞岡達也 (学 35 期)、平賀正文 (学 38 期)、芳谷伸洋 (学 45 期)、谷充理 (学 50 期)、梶川博 (特別会員) の支部会員 17 名でした。

谷幹事の司会で、支部総会が始まり、まず、灰塚支部長 (大学評議員) より開会の挨拶がなされましたが、御話の中で、本日を持って支部長を辞任し、新支部長として小野誠治先生が就任すると発表され、平成 17 年から 7 年間の一番の思い出は、広島支部会誌である「暁映ゆる」の復活であったと回想されました。灰塚支部長、長い間御世話いただき、ほんとうに有難うございました。次に、小野幹事より会計報告、清水より会計監査報告があり、総会で承認されました。最後に、小野新支部長より就任の挨拶があり、今後の抱負などを語られました。

総会後の特別講演では、松野幹事 (仁泉会理事) に座長を御願いし、佐藤公彦先生 (学 12 期、仁泉会理事で仁泉会大阪府支部連合会会長) に御講演いただきました。講演内容は、故植原前理事長と若林新理事長との思い出話、来年より移行する一般社団法人における運営について、大阪医科大学との合併、大学病院の新棟建築 (中央手術棟) 構想について、合併後の

仁泉会の今後について、などを御話になられました。

講演会終了後、その場で集合写真を撮り、平賀幹事の司会で懇親会を行いました。まず、会員慶事としまして、米寿の横山滋先生（高 19 期）、神田一郎先生（高 15 期）、村上不二雄先生（高 20 期）、傘寿の前田中先生（学 9 期）、久保智照先生（学 10 期）、小野菊男先生（学 11 期）、喜寿の大崎洲先生（学 12 期）が紹介されました。慣例に従い、米寿の横山先生、神田先生、村上先生に記念品が贈呈されます。いつまでも御元気で、御活躍される事を期待いたします。

宴席中、7 月 8 日に東広島市の東映 CC で行われましたゴルフコンペの成績発表と表彰を行い、さらに出席支部会員の自己紹介と近況報告などで、大変盛り上がり、また、灰塚前支部長の発案で、今回初めての試みですが、皆で肩を組み、大阪医科大学学歌「暁映ゆる」を斉唱し、盛況の内に、21 時 05 分に終了しました。

今年度の支部総会は、例年に比して出席者が少なく、寂しいものとなりましたが、学 45 期の芳谷先生が、初めて参加されました。幹事一同としましては、嬉しい限りです。来年度は、多くの支部会員が出席される事を願っています。

平成 24 年大阪医科大学仁泉会広島県支部総会・懇親会出席者

前列左より

灰塚隆敏先生、平田忠範先生、梶川博先生、佐藤公彦先生、大崎洲先生、中坪本治先生、福永晶先生

後列左より

貞岡達也先生、芳谷伸洋先生、清水泉先生、谷充理先生、飯島崇史先生、伊達幸生先生、松野堅先生、小野誠治先生、平賀、伊達健二郎先生、中崎育明先生



—仁泉会広島支部ゴルフの会—



灰塚 隆敏 (学 23 期)

プツンという音とともに高くまっすぐに上がったボールは、ピンそば約 1.5m。打ち下ろしの 8 番ショートホール。カップまでのラインはやや登りのストレート。執念のワンパットを祝福して鳥が飛び立ってくれました。

平成 24 年 7 月 8 日 (日) 広島東映カントリークラブ、晴れ、9 時半インスタート。一組目の先生方は、福永 晶、平田 忠範、津村 滋、二組目は大崎 洲、伊達 幸生、中崎 育明の先生方と小生。小生と一緒した 3 人は、ほぼシングルクラスで、大崎先生 (76 歳) にまでしばしばオーバードライブされました。

しかし、その日は、なぜか気分が良く、飛びも転がりも運までも良かったようです。神様がついていてくれて、大たたきしても、たまたまそこがハンディーホールだったりして、ハンディーを 20.5 も頂いたうえに、同伴していただいた先生方の優しいまなざしのおかげで、初めて優勝させていただきました。

後日、7 月 21 日支部総会の場で、お祝いの言葉と高価な景品をいただきまして誠にありがとうございました。家内にはすこぶる喜ばれ、それがすぐに家内の懐に入っていました。まるでホールインワンのように。

— 会 員 消 息 短 信 —

会員からの近況報告をそのまま掲載します。

高 10 期 坂口 憲吉

大阪医科大学仁泉会広島県支部総会案内状ありがとうございます。94 才の老令となり体力低下を認めますが無理のない様ボツボツ働いてみます。都合により本会欠席いたします。ご出席の諸兄の御健勝を祈念致します。

高 14 期 城口 護

体調不良 アルコール 1 日 1~2 合 最近 5 年間呉から出たことはありません

高 15 期 山本 孝司

すっかり年をとりました。

高 19 期 横山 滋

何とか元気で歩くりハビリをしながら音楽会や美術館へ時々外出を楽しんでいます。懇親会は欠席させていただきます。諸兄によりしくお伝え下さい。盛会を祈ります。

高 20 期 藤高道也

気がついたら、メ切が過ぎていました。仁泉会の理事や大学の評議員として活躍されているのを嬉しく思っています。支部総会の盛会を祈ります。

学 2 期 谷川 篤朗

月 4、5 回の健診の手伝い、あとは遊んでいます。

学 3 期 武田 啓志

年齢相応に色々なことはありますが、小児科の診療を続けています。

学 4 期 中坪 本治

年の割りに元気です。

学 7 期 長尾 澄雄

まだ頑張っています。

学 9 期 前田 中

本年傘寿を迎え、元気に年相応の地域医療に頑張っています。諸先生に宜敷く。御盛会を祈念しつつ。

学 12 期 大崎 洲

元気で老健施設働いています。

学 14 期 福永 晶

昨年 7 月硬膜下血腫の ope 後、硬膜下膿瘍を併発し、休診・加療しておりましたが、古希も過ぎ高令となりましたので、今年の 4 月に閉院しました。今は元気になりましたが、

限られた人生を悔いなく生きる為、自己管理に努め充実した人生を送りたいと思います。

学 15 期 榎殿洋子

都合により欠席させていただきます。

学 19 期 平田忠範

盛会を祈念いたします。

学 19 期 高山保守

大阪で有料老人ホーム開設のため出席できません。40 年振りの産婦人科外来のため仲々患者さんが増えません。(世羅中央病院)

学 20 期 木曾昭彦

特に変わりはありません。皆様に宜しくお伝えください。

学 22 期 大庭容子

いつもお世話になっています。この日は予定が入っていて失礼いたします。最近 G も欠席して申し訳ありません。元気にはしていますが、なかなか忙しく、思う様になりません。

学 22 期 木村邦夫

元気でやっています。

学 23 期 檜崎幹雄

元気でやっています。

学 24 期 森田純史

年々気力が無くなっていくように感じます？

学 25 期 高野 明

御盛会をお祈りいたします。

学 25 期 米花孝文

特に変わりなく元気にやっています。

学 28 期 橋本正樹

当日は日直ですので、申し訳ありませんが欠席いたします。

学 31 期 岸 和彦

学 31 同窓会 高槻で行われるため、今回欠席させていただきます。

学 33 期 伊達健二郎

JR 広島鉄道病院勤務が 3 年目になりました。

学 42 期 田村健司

当市(山口県光市、編集者挿入)にあるシルトロニック・ジャパンが 6 月より閉鎖されます。当院にもかなりの数が勤務されており、暗い雰囲気となっています。

学 43 期 須山嘉朗

昨年と同様に大阪医大脳神経外科の研究会有り参加出来ません。二年続けての欠席

で誠に申し訳ありません。梶川病院は脳外科が院長と私の 2 人体制となり、当直の外傷をお断りしています。近隣の先生方には大変御迷惑をおかけしています。

学 46 期 浜井洋一

広大放射線医科学研究所(原医研)腫瘍外科にて診療、手術、教育に頑張っています。支部の皆様のご健勝を祈っております。

学 54 期 久保田益亘

本年は日系米人の検診がハワイであり参加できません。今後ともご指導の程宜しくお願い致します。

学 55 期 大林敦人

県立広島病院で勤務しています。

— 会員からのお便り —

米寿を迎えられた、横山 滋先生と村上不二雄先生、そして、神戸に移られた福永 晶先生よりお便りが届きましたので、ご紹介いたします。なお、戴いたお便りを尊重し、お便りをそのまま掲載いたします。(平賀)

横山 滋先生 (高 19 期)

この度は米寿の御祝を贈って頂き有難うございました。ここ何年かは欠席ばかりで失礼していましたのに恐縮しました。

今年 3 月 8 日に満 88 才になりました。入学は 16 期ですが原爆の時丁度広島に帰っていて被爆し療養のため 3 年間休学して 19 期で卒業しています。

現役引退して 4 年半になり気楽に過ごしていましたが、今春連休後の 3 月 22 日に救急車で中電病院に入院 (胆石性急性胆嚢炎) と云うことで穿刺で膿を吸い出しましたが好転せず白血球 14700、CRP 35.92、肝機能も悪化して、高齢の上に脳出血、大腸癌の手術の既往症もあるので高いリスクを覚悟で開腹 (20cm) 摘出手術を受けました。ブヨブヨに肥大した胆嚢に 3cm 弱の大きな石を含む複数の石を無事取り出しましたが術後の経過も気の抜けない状態で小出 至先生にご苦労をかけました。

林加野子先生、河村 寛先生の救急車で連絡も適切で命拾いしました。中電病院に 50 日林病院に転院してリハビリを受け通院も含め半年の現在何とか歩けるところまで快復しました。この秋は又音楽会、美術館も少しずつ楽しめればと思っています。

仁泉会広島県支部の先生方のご健勝を祈りつつ近況報告と御礼まで申し上げます。

村上不二雄先生 (高 20 期)

残暑の厳しい日が続きますが、先日は米寿の祝いとして立派なものを御送付いただき恐縮しております。会員として何の役にもたたない身が情けないです。先づは御礼まで。

尾道市因島田熊町 1215-2
村上不二雄

「広島から神戸へ」

福永 晶先生 (学 14 期)

昭和 15 年 6 月 3 日広島市安佐南区祇園町山本で出生し、高校 (18 才) まで広島で過ごし、昭和 40 年 (24 才) 大阪医大を卒業、1 年間のインターンの後第 2 外科 (板谷外科・一般消化器外科) に入局、約 13 年間一般外科を研鑽し、昭和 52 年 5 月 (37 才) に帰広し、出生地の近くの安佐南区長束で外科・胃腸科福永クリニックを開業しました。

その後、約 35 年間広島の安佐地区医師会でお世話になりましたが、多少のヒヤリ、ハットを経験しましたが大きな問題も無く医療を続けることができましたのも、大阪医大出身の広島仁泉会の先輩、後輩のおかげがあったからこそと感謝しております。大阪医大出身の仲間がいることは心の安らぎと大きな励みとなりました。

平成二十三年 7 月 (71 才) 突然の硬膜下血腫を発生し、その後、硬膜下膿瘍を併発し約 3 カ月間の加療を要したため、また、古希も過ぎ高令となったこともあり閉院を決意し、平成 24 年 4 月で閉院しました。

今は症状はほぼ完治し、とても元気しております。閉院後の身の振り方を色々考えましたが、二人の息子が神戸で勤務医をしており、帰広して後を継ぎ開業する意志が全くなく、それぞれ独立して家庭をもち生活しておりますので「老いては子に従え」という諺がありますが、我々夫婦が子供たちの近くの神戸に転居することにしました。関西には、大阪医大の先輩、後輩、同級生等知人がたくさんおられますので、心強いことも転居の一つになりました。

振り返れば広島で過ごした 30 数年間が走馬灯のように思い出されます。仁泉会広島県支部の幹事会、仁泉会総会で皆様とお会いし、学び、お酒を酌み交わし色々と医療界のことを勉強し「流れ川」の夜を楽しむことができましたのも皆様方のおかげであると感謝申し上げます。

新住所は

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町 1-4-8 グ
ランスイート神戸 NORTH HAT 209 号

Tel・fax 078-242-1113

E-Mail fukunaga1@do2.enjoy.ne.jp

のマンション暮らしですが、新幹線の新神戸駅より車で約 5 分の近くであり、老年には大変便利なところです。

また、神戸は福祉が充実しており、70 才以上で原爆手帳があれば市のバスや公共施設は無料でありとても有難く多に利用しています。

関西にお越しの節には是非ともご連絡下さい。お待ちしております。

少し落ちつきましたら、京都、奈良、大阪、神戸等の隠れた景勝地を探索し楽しみたいと思っています。

今後は、限られた人生を悔いなく生きるため、健康長寿に努め充実した日々を過ごしたいと思っています。

皆様のこれまでの御厚情を感謝申し上げますとともに、皆様の今後のご安泰を心よりお祈り申し上げます。

永い間有難うございました。

— 支部長退任挨拶 —

「老兵は死なずただ消え去るのみ」



灰塚 隆敏 (学 23)

暁映ゆるひんがしの 山紫に水白く・・・

平成 24 年 7 月 21 日 (土) 仁泉会広島支部総会が開きになる前に、出席者全員で肩を組み学歌の斉唱を致しました。平成 17 年 9 月に支部長を拝命して 7 年、辞任するまでに一度はしてみたかったので、最初で最後の良い思い出になりました。サッカー部では、何かの集まりの締めには当然のように歌っており、偶然にも当日の特別講演演者の佐藤公彦先生がサッカー部の大先輩でもあったので、学生時代に戻ったようでとても感激しました。

10 人の有能な侍に恵まれ、優しくそうで怖い 2 人のお目付け役から良きアドバイスを多々いただいて、本当に有難かった 7 年間でした。現在、仁泉会広島支部会員は 83 人ですが、そのうち支部総会に出席される会員は、幹事、顧問以外には数人しかおられません。急速な高齢化、若い会員のリピート出席率の悪さ、私の人徳の無さも多ににあったのでしょうか、総会そのものに魅力が無いのではないかと考えております。今後、会を継続して運営する永遠のテーマではないでしょうか？

次期支部長の小野 誠治先生 (学 28) と 10 人の幹事の心が折れないように、会員の先生方におかれましては今後とも多大なるご協力、ご支援をお願い申し上げます。

— 業 務 日 誌 —

平成 24 年 2 月 16 日 (木) : 第 1 回幹事会 (灰塚隆敏、福永 晶、松野 堅、小野誠治、清水 泉、岡東周一郎、伊達幸生、中崎育明、貞岡達也、平賀正文、谷 充理) を「シサール」で開き、楢原先生のご逝去の報告、会員慶事を今年から数え年で行うことを決定。そのため、今年度は大正 13 年生まれの横山 滋先生と神田 一郎先生、大正 14 年生まれの村上不二雄先生にお祝い品を送ることに決定。理事会報告、「暁映ゆる 20 号」の発送の報告、福永先生の幹事退任の報告、総会を 7 月 21 日に開催することを決定。会計を小野から岡東に交代、「暁映ゆる」編集を貞岡から平賀に交代。

平成 24 年 3 月 17 日 (木) : 第 2 回幹事会 (灰塚隆敏、松野 堅、小野誠治、清水 泉、岡東周一郎、伊達幸生、中崎育明、貞岡達也、平賀正文、長尾光史、谷 充理) を「シサール」で開き、支部長交代を決定。総会講師、講演内容の確認、ゴルフコンペを 7 月 8 日に決定。

平成 24 年 6 月 28 日 (木) : 第 3 回幹事会 (小野誠治、灰塚隆敏、松野 堅、清水 泉、岡東周一郎、伊達幸生、中崎育明、貞岡達也、平賀正文、長尾光史、谷 充理) を「シサール」で開き、総会・ゴルフの会についての最終協議。

平成 24 年 7 月 8 日 (日) : 平成 24 年仁泉会広島県支部ゴルフコンペを東映 CC で開催。

平成 24 年 7 月 21 日 (土) : 平成 23 年度仁泉会広島県支部総会並びに懇親会、大阪医科大学仁泉会大阪府支部連合会会長、佐藤公彦先生を迎え、広島 ANA クラウンプラザホテル 7 階シリウスの間にて開催、「仁泉会の現況について」の講演と懇親会を開催

平成 24 年 9 月 29 日 (木) : 第 4 回幹事会 (小野誠治、平田忠範、灰塚隆敏、松野 堅、清水 泉、岡東周一郎、伊達幸生、貞岡達也、平賀正文、長尾光史、谷 充理) を「シサール」で開き、総会の反省、2013 年の総会開催日、場所、「暁映ゆる 21 号」の件について協議。過去の

「暁映ゆる」の電子化を中崎幹事により行われたことを報告。

平成 24 年 11 月 22 日 (木) : 第 5 回幹事会 (小野誠治、灰塚隆敏、清水 泉、岡東周一郎、中崎育明、貞岡達也、谷 充理) を「シサール」で開き、2013 年の総会開催日 (ANA クラウンプラザホテル)、日時の決定、「暁映ゆる 21 号」の件について再協議。幹事についての協議。

平成 25 年 1 月 18 日 (金) : 「暁映ゆる 21 号」を発送

— 「暁映ゆる」第 20 号まで

電子化されました。—

編集委員の中崎先生により、過去の「暁映ゆる」を電子化されました。これにより「暁映ゆる」第 1 号から第 20 号までダウンロードすれば見ることができるようになりました。

ダウンロード用 URL は

<http://xfs.jp/ZJ10Z>

パスワードは

ごらんいただければ幸いです。(平賀)

大阪医科大学仁泉会広島県支部幹事

支部長	小野誠治（学 28 期）	
顧問	平田忠範（学 19 期）	
大阪医科大学 評議員	灰塚隆敏（学 23 期）	
大阪医科大学 仁泉会理事	松野 堅（学 23 期）	
幹事	清水 泉（学 28 期）	
会計	岡東周一郎（学 31 期）	
幹事	伊達幸生（学 32 期）	
幹事	中崎育明（学 34 期）	
幹事	貞岡達也（学 35 期）	
総務	平賀正文（学 38 期）	
幹事	長尾光史（学 44 期）	
幹事	芳谷信洋（学 45 期）	
幹事	谷 充理（学 50 期）	

※HP上公開にあたり個人情報保護の為、一部文書を削除しています。